



2023. 3. 1

ばら組での生活も残すところあと1ヶ月となりました。この1年間、保育士や友だちとたくさん遊び、たくさん笑い、時にはけんかして…いろいろな気持ちを学んだ子どもたちです。泣いている友だちに「どうしたの?」と相手の気持ちに寄り添う姿が見られるようになり、成長を感じています。

4月からは“きく組さん”と、1つお兄ちゃん・お姉ちゃんになることをたくさんワクワクとちょっぴりドキドキで胸膨らませて心待ちにしています。残りの1ヶ月、きく組になる準備をしながらも、たくさん外で遊び、思い切り体を動かしながら過ごしていきたいと思います。1年間ご協力ありがとうございました。



後期の評価・反省 ①生活 ②人とのかかわり ③興味・関心

① ・食事のマナーを守りながら楽しく食べる。

⇒できている子をほめたり声をかけたりすることによって、気づいてお皿に手を添えしたり箸を正しく持ったり、姿勢を正したりするようになってきた。

・ものを丁寧に扱い、大切に使う。

⇒物の扱い方の用途を説明することで、少しずつだが大切に扱えるようになった。

② ・保育士や友だちの話を最後まで聞き、行動する。

⇒保育士がみんなの前に立ったら話を始めることを約束したことによって、少しずつ集中して話を聞けるようになってきた。

・みんなに『おはよう・さようなら・ありがとう・ごめんなさい』を自然と言える。

⇒保育士を見つけると駆け寄ってきて大きな声で『おはよう』と言える子が増えてきた。『ごめんなさい』はなかなか言いだせない時があるので、仲立ちに入り気持ちを代弁したり一緒に考えたりして少しずつ言えるようになってきた。

③ ・文字や数に興味を持つ。

⇒お当番活動で友だちに配りものをしたり、紙芝居などのタイトルを一緒に読んだりすることで文字に興味を持つようになってきた。また、数字は出席ブックの日付をわかりやすく表示することで、自分で数字を探し、シールを貼る姿が見られるようになった。

・運動遊びを楽しむ。

⇒マラソンをしたり三輪車をこいだり、たいこ橋であそんだりすることによって、持久力がついたり体を動かすことの楽しさを感じられるようになってきた。もっとマット・鉄棒・平均台など道具を使う機会を持てるとよかったなと思う。



◎きく組への進級に向けて、3月13日(月)からお昼寝をなくしていこうと考えています。降園後眠くて機嫌が悪くなることがあるかと思いますがご協力よろしくお願いします。

◎今年度1年間、みんなが頑張った製作や印象画などを持ち帰ります。A3サイズのものが入るくらいの紙袋を3月15日までに持ってきてください。名前の記入も忘れずにお願いします。